

「放射線障害防止法に基づく放射線管理実務講習会」

主催：神奈川県放射線管理士部会

神奈川県核医学研究会

神奈川県放射線治療技術研究会

後援：（公社）神奈川県放射線技師会

（公社）日本放射線技術学会・関東部会

日本放射線公衆安全学会

日本放射線治療専門放射線技師認定機構

日本核医学専門技師認定機構

（特）日本核医学技術学会

本年度より放射線障害防止に関する監督所管が、文部科学省から環境省外局である原子力規制委員会に移管されました。医療現場で直接関与する問題として「放射化物」の取り扱いなど、多くの問題を抱えた状況での今回の動きに、現場としてどのように対応していくのか、考えることが山積している現状であります。

法令の移行期間に当たる現状、例年のように所管官庁に近いお立場の講師をお招きすることが困難な状況にあります。そこで本年度は例年とは開催内容を大きく変更させていただき事と致しました。

医療施設において放射線障害防止法が関係する施設の多くは放射線治療を有する施設であるため、本年度は地域に根差した情報提供を趣旨とし、神奈川および近隣都県の施設より講師をお招きし、実際に行っている法令上の対応や管理を中心にご講演いただきます。

まずは神奈川近隣地域で情報の共有をし、法令改正等に対応していきたいと考えております。

参加者の皆様のお役に立てるような内容に仕上がっていると自負しておりますので、奮ってご出席くださいますようお願い申し上げます。

本講習会案内掲載ウェブサイト

神奈川県放射線管理士部会 <http://krsv.umin.jp/>

（公社）神奈川県放射線技師会 <http://kart21.umin.jp/>

神奈川県核医学研究会 <http://www.ksnm.umin.ne.jp/>

日 程：平成25年10月27日（日）10：30～16：45（受付開始10：00～）

会 場：日産ウェルフェア横浜「日産メディカル2F」

神奈川県横浜市神奈川区新子安1-37-1

最寄駅：「JR新子安駅」 京浜急行「京急新子安駅」

（京浜急行をご利用の場合、隣の子安駅との間違いにご注意ください）

注）本会場は、駐車場を用意しておりません。ご了承ください。

※プログラム・会場等は変更される可能性があります。

詳細および最終プログラムについては上記の神奈川県放射線管理士部会HPにてご確認ください。

定 員：100名（定員になりましたら、締め切らせて頂きます）

注）事前登録なしの参加者の扱いについて

席数に限りがありますので、事前登録された方を優先とさせていただきます。

受講費：5,000円（学生は無料・ただし学生証提示）

総合司会 平木仁史（帝京大学医学部附属溝口病院）

プログラム

1. 「放射線障害防止法と医療用直線加速装置の管理」 10：30～11：30
講師 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 放射線部 佐藤周之

2. 「管理帳票（台帳）管理の事例検討 ～医療監視・定期確認に対応する一手間～」 11：30～12：00
講師 帝京大学医学部附属溝口病院 中央放射線部 佐伯寿夫

————— 昼食休憩 12:00～13:30 —————

3. 「リニアックにおける放射線管理の実際」 13：30～14：30
講師 昭和大学大学院保健医療学研究科 岩井譜憲

4. 「放射線治療装置の実務 放射化物の廃棄 ～当院の廃棄報告～」 14：30～15：30
講師 JA 神奈川県厚生連相模原協同病院 放射線室 松本好正

————— 休憩 15:30～15:45 —————

5. 「当院における放射線障害防止法による放射線治療領域の安全管理と品質管理への取り組み」 15：45～16：45
講師 がん研有明病院 放射線治療部 伊藤康

参加申し込み・問い合わせについて

事前登録となりますので、受講される方は下記のアドレスに、氏名・施設名・所属・連絡先（電話番号も含む）・日本診療放射線技師会の会員番号・神奈川県放射線技師会の会員の方は会員番号を記入してお申し込みください（必須）。申し込み後は当部会からの事前登録完了メールを、必ずご確認ください。

申し込み詳細については、神奈川県放射線管理士部会HP・問い合わせをご参照ください。

受講申込メールアドレス krsv.info@gmail.com

件名は「10月27日（日）受講希望」を明記お願いします。

代表者がまとめて申し込む場合

必ず、代表者氏名と常時連絡が取れるメールアドレスでの申し込みをしてください。

※当日は昼食会場を準備致します。

皆様の参加をお待ちしております。



日産ウエルフェア横浜・地図

(最寄駅 : 「JR新子安駅」 京浜急行「京急新子安駅」)